

e - Noteless インターネットサービス利用規約
(債権者利用者、譲受人利用者共通)

みずほ信託銀行株式会社

1. 用語の定義

本規約において用いられる用語は、本規約に特に定めのない限り、みずほ信託銀行株式会社（以下、「当行」といいます。）の定める e-Noteless 利用規約（以下、「利用規約」といいます。）において定義されたものと同一の意味を有するものとします。

2. インターネットサービス

本規約によるインターネットサービス（以下、「本サービス」といいます。）とは、本サービスを利用する債権者利用者または譲受人利用者（以下、「利用者」といいます。）が、利用規約に基づき、当行所定のインターネットアドレス（URL）にアクセスすることによって行う電子記録債権の資金化サービスの申込、電子記録債権の譲渡の申込等を行うことができる、当行所定のサービスをいいます。

3. 利用申込

利用者は、本サービスを利用する場合、あらかじめ、当行所定の申込書に必要事項を記入し、記名捺印のうえ、当行に提出するものとします。

4. 利用時間

利用者は、銀行休業日を除く平日の午前 9 時から午後 5 時までの間（以下、「利用時間」といいます。）、本サービスを利用することができます。なお、メンテナンス等の理由により、利用時間内であっても本サービスを利用できない場合があります。

ご利用いただける日/時間帯		ご利用いただけない日/時間帯		
	午前 0 時	午前 9 時	午後 5 時	午後 12 時
< 平日 >				
< 銀行休業日 * >				

* 日曜日、土曜日、12 月 31 日から翌年 1 月 3 日、国民の祝日、国民の祝日が日曜日にあたるときはその翌日、その前日および翌日が国民の祝日である日をいいます。

5. 設備等

- (1) 利用者は、自己の責任と負担において、本サービスを利用するために必要な通信機器、ソフトウェア等を準備するものとします。また、利用者は、自己の責任と負担で、任意の電気通信サービスを経由して本サービスを利用するものとします。
- (2) 本サービスを利用するには、インターネット接続が可能なパソコンの設

置およびプロバイダ契約が必要となります。また、パソコンの動作環境等は本サービスのログイン画面に記載します。なお、本サービスではセキュリティ上、データが暗号処理されているため、利用者側でファイアウォールが設定されている場合、画面閲覧、画面からの入力指示、画面への表示等ができなくなる可能性があります。その場合、TLS 通信を許可するようにファイアウォールの設定を変更していただくか、場合によっては、別途パソコンをご用意いただき、ファイアウォールのない環境で接続していただく必要があります。

- (3) 本サービスのログイン画面に記載するパソコンの動作環境等は、当行が動作確認を行っております。上記記載以外の環境でご利用の場合、正しく作動しない可能性がございますのでご注意ください。

6. WEBID およびパスワード

- (1) 当行は、利用者から本サービスの利用申込みを受けた場合、申込書に押印された印影および記載事項と利用規約に基づいて当行に届け出られた印鑑証明書登録印または使用印および諸届出事項との一致を確認のうえ、本サービスにおいて利用者を特定するための番号（以下、WEBID といいます。）およびパスワードを決定し、これを利用者に通知するものとします。
- (2) 利用者は、当行が利用者に付与する WEBID およびパスワードの使用および管理について一切の責任を負うものとし、定期的にパスワードを変更するなどの方法により第三者が WEBID およびパスワードを使用しないよう努めるものとします。また、これらが第三者に使用されたことにより当該利用者に生じた損害については、当行は責任を負いません。
- (3) パスワードの変更は、当行所定の方法によって行われるものとします。

7. グループ WEBID

- (1) 同一の利用者が複数の WEBID を保有している場合、グループ WEBID（当該複数の WEBID のうち全部または一部を1つにまとめ、ログインしなおすことなく利用できる機能）の登録をすることができます。この場合、まとめる先の WEBID を「代表 WEBID」といい、まとめる登録を「グループ登録」といいます。
- (2) グループ WEBID は、同一法人の場合にのみ登録可能です。
- (3) 代表 WEBID 以外の紐付けした WEBID は利用できなくなります。
- (4) WEBID を紐付けした代表 WEBID は、他のグループ WEBID のグループ登録はできません。

8. 本人確認

- (1) 本サービスにおける本人確認は、利用者が入力し、当行が受信した WEBID およびパスワードと、事前に登録された当該利用者の WEBID およびパスワードとを照合する方法により行われます。
- (2) 都度の利用に際して、利用者が入力し、当行が受信した WEBID およびパスワードと当行が認識している当該利用者の WEBID およびパスワードとを照合する方法により行われます。

ドが一致した場合、当行は、送信者を当該利用者本人とみなすものとし、利用者はこのような取扱いについて、あらかじめ同意します。

- (3) 本サービスの利用について、利用者が **WEBID** またはパスワードを所定の回数以上誤って入力した場合、当行は本サービスの利用を停止します。この場合、利用者が本サービスの利用を再開するには、当行に連絡のうえ、当行所定の手続が必要となります。

9. 利用期間

本サービスの利用期間は、利用者が、当行から **WEBID** およびパスワードの通知を受けた時から、当該 **WEBID** に関する利用資格を喪失した時までとします。

10. 解約

- (1) 本サービスは当行または利用者の申し出により、いつでも解約することができます。
- (2) 前号の場合、利用者から当行への解約申し出は、当行所定の書面によってのみ行うことができるものとします。

11. 免責

- (1) 本サービスの利用に際して、当行は、当行の責めによらない通信機器、回線、コンピュータ等の障害により利用規約または本規約に基づく取扱いが不能になった場合、そのために利用者およびその他第三者が被った損害・費用等についての賠償責任を負わないものとします。
- (2) 当行は、**WEBID** またはパスワードに偽造、変造、盗用その他の事故があった場合であっても、それにより生じた損害について一切責任を負わないものとします。

12. 利用範囲

- (1) 利用者は、本サービスにより知り得た情報を自己の使用目的の範囲内で利用するものとし、有償無償にかかわらず、第三者に対する再使用権の設定、頒布、販売、譲渡、貸与を行ってはならないものとします。
- (2) 利用者は、本サービスにより知り得た情報の全部または一部の修正、それを基にした派生的制作物の作成をしてはならないものとします。

13. 禁止事項

利用者は、本サービスの利用にあたり、以下に掲げる行為をしないものとします。

- ①他人の著作権等の知的財産権を侵害する行為
- ②他人のプライバシーを侵害する行為
- ③本サービスの運営に支障をきたす行為
- ④本サービスの趣旨から外れた行為
- ⑤他の利用者の **WEBID** およびパスワードを使用する行為

⑥その他、法令もしくは公序良俗に違反し、または他人に不利益を与える行為

1 4．禁止事項への対応

当行は、利用者の行為が前項①から⑥までのいずれかに該当すると判断した場合は、当行が適当と判断する措置（利用者に対して、当行が適当と判断する措置を講じるよう求めることを含みます。）を講ずることができるものとします。

1 5．損害賠償

利用者は、本規約または法令の定めに違反したことにより、当行に損害を及ぼした場合、当該損害を賠償する責任を負うものとします。

1 6．サービス条件および内容の変更、中止・中断

- (1) 当行は、本サービスの運営に関し、本サービスの利用を監視し、必要と認める場合、自己の裁量により本サービスへのアクセスを制限することができます。
- (2) 当行は、以下の事項に該当する場合、本サービスの運営を中止・中断できるものとします。
 - ①本サービスのシステムの保守を定期的にはまたは緊急に行う場合
 - ②戦争、暴動、騒乱、労働争議、地震、噴火、洪水、津波、火災、停電その他の非常事態により、本サービスの提供が通常どおりできなくなった場合
 - ③その他、当行が、本サービスの運営上、一時的な中断を必要と判断した場合
- (3) 当行は、前号の規定により、本サービスの運営を中止・中断するときは、あらかじめその旨を当行所定の方法で利用者に通知するものとします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。
- (4) 当行は、本サービスへのアクセス制限、本サービスの中止・中断などの発生により、利用者または第三者が被ったいかなる損害についても、理由を問わず一切の責任を負わないものとします。
- (5) 当行は、利用者への事前の通知なくして本サービスの内容・名称を変更することがあります。
- (6) 利用者は、本サービスへのアクセス制限、本サービスの中止・中断などの発生により、本サービスが利用できない状況において、当行所定のサービスの利用を希望する場合は、当行に電話連絡をするものとします。

1 7．本規約の変更等

- (1) 当行は、利用者の承諾を得ることなく、本規約の内容を変更することができるものとします。なお、変更後の本規約の内容については、第2項のインターネットアドレス上での開示またはその他の手段で利用者に通知するものとします。
- (2) 当行が本サービスの過程で必要に応じて随時利用者に通知する指図および諸規定は、本規約の一部を構成するものとします。

18. 雑則

本規約に定めのない事項については、利用規約の定めに従うものとします。

附則 本規約は平成 28 年 7 月 11 日より実施するものとします。